



～郵政福祉キャッチフレーズ～

助け合いのココロを 『かたち』に



一般財団法人郵政福祉

郵政福祉ロゴマークについて

郵政事業を赤いマル(左円部分)、日本郵政グループ社員等の皆さまを青いマル(右円部分)、当法人を頭文字のYに見たて、「日本郵政グループ社員等の福祉の増進と郵政事業の発展に寄与する」という当法人の使命を象徴化したものです。

法人概要(平成30年3月31日現在)

名称	一般財団法人郵政福祉
設立	昭和29年10月1日
基本財産	10億80万円
従業員数	185人
事業所	13地方本部
本部所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル

本誌は、保険業法等の一部を改正する法律(平成17年法律第38号)において読み替えて準用する保険業法第111条及び認可特定保険業者等に関する命令第34条に基づき作成したディスクロージャー資料です。

2018 CONTENTS

ごあいさつ・経営理念	1
数字で見る平成29年度の郵政福祉	2
平成29年度郵政福祉トピックス	4

最新の概況

平成29年度における保険商品の概況	6
資産の長期的・安定的な運用について	8
収益性と健全性について	9

経営体制について

コーポレートガバナンスについての取り組み	10
内部統制システムの整備	10
コンプライアンス(法令遵守)の推進	11
反社会的勢力への対応	12
リスク管理体制について	12
勧誘方針	14
個人情報保護への取り組みについて	14
ディスクロージャーの充実	15
お客様の声を経営に活かすための取り組み	16

保険商品のご案内

保険商品の種類	18
退職給付保険(ゆうイング)	19
災害保険(ゆうホーム)	20
社員援護保険(ゆうライフ)	21
ご契約のお申し込みから成立まで	22
保険金等のご請求から受け取りまで	23
お客様への情報提供	24

業績データ

業績データ目次	25
〈特定保険業データ〉	26
〈特定保険業外事業データ〉	39
〈法人全体データ(平成29年度決算書)〉	40

法人情報

役員・評議員	47
従業員の状況	47
歴史と沿革	48
事業所一覧	49

※数値はすべて単位未満切り捨てにしています。

※%は表示未満を四捨五入しています。

この端数処理により、合計が100%にならないことがあります。

健全経営を維持しつつ お客さまサービスの向上に取り組んでいます

ごあいさつ

郵政福祉は、平成17年10月に設立し、保険商品を中心としたサービスを提供していますが、その原点を辿ると、60年以上前の昭和29年10月、戦後の厳しい社会経済環境の中で、郵政職員の相互扶助を目的に設立された(財)郵政互助会まで遡ります。それ以来今日まで、日本郵政グループで働く皆さまの豊かな暮らしの応援と安心の提供を目的に、お客さまサービスの向上と財政基盤の確立に取り組んでまいりました。

特に、平成25年4月1日からは保険業法が適用される「認可特定保険業」に移行し、それまでの職域共済事業以上に、内部統制(ガバナンス)の充実を図るとともに、より安全性を重視した資金運用に心掛け、財政基盤の強化に努めてまいりました。その結果、基幹商品である退職給付保険は、多くの皆さまにご理解いただき、平成30年3月末の加入者数は186千人に上り、また、変わらず安定した財政基盤が確保されています。改めまして皆さまのご愛顧に厚く御礼申し上げます。

平成29年度は、超低金利が続く厳しい市場環境下で、中長期にわたり退職給付保険の健全性を維持し、加入者の皆さまへの給付金の支払いを確実に履行するため、やむなく10月1日から予定利率を引き下げ、基本給付率を改定したところです。これを少しでもカバーしたいとの思いから、平成30年度においては、退職給付保険のお客さまサービスの一環として、昨年度に引き続き、謝恩キャンペーンを実施するとともに、新たに6月から「ゆうイングプレミアムサービス」(宿泊施設やスポーツクラブ、映画鑑賞等が割引料金で利用できるサービス)を開始いたしました。多くの皆さまにご利用いただきたいと思います。

郵政福祉では、今後とも健全経営を維持しつつ、日本郵政グループで働く皆さまにより良いサービスを提供できるよう、全力を挙げて取り組んでまいります。引き続き、皆さまのあたたかいご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



郵政福祉 理事長
篠田 政利

経営理念

一般財団法人郵政福祉は、日本郵政グループ社員等の皆さまの豊かな暮らしの応援と安心の提供に努めます。

行動指針

1 お客さま第一主義

私たちは、日本郵政グループ社員等の皆さまへの奉仕を第一とする精神をすべての業務の原点に置き、常に質の高いサービスの提供に努めます。

2 法令の遵守

私たちは、高い倫理観を持つことを誇りに、すべての業務においてコンプライアンスを徹底し、社会的責任を果たします。

3 人間の尊重

私たちは、すべての業務に関わる人の尊厳と基本的人権を守り、そのことにより事業と人の持続的成長を図ります。

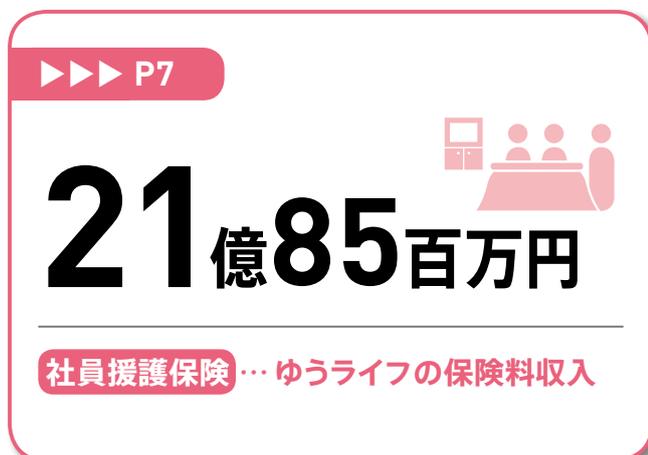
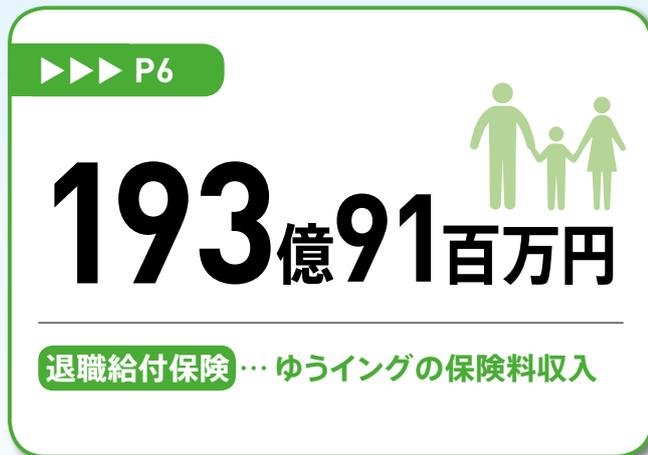
4 社会への貢献

私たちは、環境に配慮し、事業活動の中で積極的に社会に貢献します。

数字で見る平成29年度の郵政福祉

平成29年度における事業概況の特記すべき数字をここに示しました。
郵政福祉の保険商品や経営状況、取り組みなど、ご加入者さまの「安心」を支える実績の数々です。

※各数字の詳細につきましては該当ページをご覧ください。



▶▶▶ P8

3,617億円



資産総額

▶▶▶ P9

268億09百万円



純資産額

▶▶▶ P9

237億88百万円



保険料収入

▶▶▶ P15

39.2万部



情報誌「RinRin」発行部数

▶▶▶ P9

3,165億76百万円



保険金支払いに備えた責任準備金

▶▶▶ P16

35,757件



お客さまの声をデータベースに
登録した件数

平成29年度郵政福祉トピックス

4月 商品改定

災害保険、社員援護保険について、お客さまからのご意見やご要望を基に商品内容を改定しました。

災害保険

風水害保険金額の改定を行いました。

損害区分	保険金額	
	改定後	改定前
全壊・流失	60,000円/口	50,000円/口
半壊	30,000円/口	25,000円/口
一部損壊及び床上浸水	3,000円/口	2,000円/口

社員援護保険

死亡保険金および障害保険金の年齢区分を設定したほか、入院保険金額の改定を行いました。

保険金の区分	契約継続証記載の年齢	保険金額	
		改定後	改定前
死亡保険金	60歳未満	250,000円/口	270,000円/口
	60歳以上	180,000円/口	270,000円/口
障害保険金 (1級・2級・3級の2～4)	60歳未満	250,000円/口	270,000円/口
	60歳以上	180,000円/口	270,000円/口
入院保険金(1日あたり)	—	400円/口	300円/口
子供死亡保険金(特別援護)	—	60,000円/口	30,000円/口

4月 郵政福祉ホームページのリニューアル

平成29年4月3日に、約8年ぶりとなる郵政福祉ホームページの全面リニューアルを行いました。新たにスマートフォン用のページもご用意しました。



リニューアルのポイント

- ①より見やすく、よりわかりやすく**
トップページをよりシンプルなデザインにするなど、サイトデザインを全体的に見直すとともに、画面サイズを拡大し、文字も大きくしました。
- ②より使いやすく**
ご契約者さまと保険加入をご検討中のお客さまそれぞれの利用目的に合ったページ構成に見直し、必要な情報を検索しやすくしました。
- ③スマートフォン専用サイトの開設**
いつでもどこでもご覧いただけるよう、スマートフォン用のページをご用意しました。

主な自然災害

4月

5月

6月

7月

8月

- 豊後水道を震源とする地震が発生
- 長野県南部を震源とする地震が発生
- 鹿児島湾を震源とする地震が発生
- 台風3号が長崎市付近に上陸
- 九州北部集中豪雨が発生
- 台風5号が和歌山県北部に上陸

7月 郵政福祉メールマガジンのリニューアル

郵政福祉が毎月末発行するメールマガジン「ゆうふくメールニュース」を7月号からリニューアルしました。



リニューアルのポイント

- ①より見やすく
文字中心から画像中心のデザインに一新し、一目で情報がわかるようにしました。また、スマートフォンでも見やすいデザインにしました。
- ②生活に役立つ情報の提供
生活に役立つ情報として、いざという時の備えの必要性や保険商品に関する税制等の「お金」に関わる情報を掲載しました。平成30年4月からは「知っておきたい『生活と保険』」にかわり、マネーコラムを連載しています。なお、過去掲載についてはホームページでご覧いただけます。
- ③メールマガジンからホームページへの連携
気になった記事の詳細等をメールマガジンから直接クリックして、ホームページで確認することができるようにしました。

6~9月 加入者謝恩キャンペーンの実施

昨年に引き続き、退職給付保険にご加入いただいている皆さまの日頃のご愛顧に感謝してキャンペーンを実施しました。平成29年度につきましては約3万3000人のご応募をいただきました。



10月 基本給付率の改定

超低金利の金融情勢の中で、退職給付保険の健全性を維持し、ご加入者の皆さまへの支払いを確実に履行するため、予定利率を見直し、基本給付率を改定しました。

ご加入者の皆さまには、改定時に発生した退職給付金額の差額を補償し、ご退職時の退職給付金に加算する措置を講じました。

また、予定利率の見直しに伴い、契約者貸付における普通貸付および特別貸付の利率についても改定しました。

なお、上記の改定内容をお知らせするチラシを作成し、全加入者にご案内しました。

9月

- 秋田県内陸南部を震源とする地震が発生
- 台風18号が鹿児島県垂水市付近に上陸

10月

- 台風21号が静岡県掛川市付近に上陸

11月

12月

1月

- 日本海側を中心に集中的な豪雪が発生

2月

3月